

教材・支援機器活用実践事例(特別支援学校)

実践年度・タイトル		平成28年度
		畑の野菜を使ったピザづくり
授業について	教科名等 (該当する教科名等を選択。当てはまらない場合はその他を選択し、次の単元・題材名の欄に記入。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数/数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作/美術 <input type="checkbox"/> 家庭/技術・家庭 <input type="checkbox"/> 体育/保健体育 <input type="checkbox"/> 道徳 <input type="checkbox"/> 外国語/外国語活動 <input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input checked="" type="checkbox"/> 各教科等を合わせた指導 <input type="checkbox"/> その他の教科 <input type="checkbox"/> その他()
	単元・題材名	調理をしよう
	授業の目標	・自分たちのつくった野菜を使って調理をし、収穫の喜びを味わうことができる。 ・調理学習に見通しをもって取り組むことができる。 ・調理方法を理解して安全に取り組むことができる。
	観点別学習状況の評価の観点 (教科の特性により設定した観点がある場合は「その他」を選択し記載。)	■「知識・理解」 ■「技能」 <input type="checkbox"/> 「思考・判断・表現」 ■「関心・意欲・態度」 <input type="checkbox"/> その他()
学習集団と子どもの実態	学校・学部・学年・人数	■特別支援学校 <input type="checkbox"/> 就学前 ■小学生 <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以降 <input type="checkbox"/> 特定されない 第6学年 5人
	対象の障害	<input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 ■知的障害 ■肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱・身体虚弱 <input type="checkbox"/> 言語障害 ■自閉症 <input type="checkbox"/> 情緒障害 <input type="checkbox"/> LD(学習障害) ■ADHD(注意欠陥/多動性障害) <input type="checkbox"/> その他
	子どもの課題(特性・ニーズ)	<input type="checkbox"/> 見る <input type="checkbox"/> 聞く <input type="checkbox"/> 話す <input type="checkbox"/> 読む <input type="checkbox"/> 書く <input type="checkbox"/> 計算する ■推論する <input type="checkbox"/> 運動と姿勢 <input type="checkbox"/> 日常生活活動 <input type="checkbox"/> 不注意 ■多動性・衝動性 <input type="checkbox"/> 社会性・コミュニケーション ■覚える・理解する <input type="checkbox"/> その他 ・包丁の扱いを過度に恐がる児童がいる。 ・調理学習に見通しをもてず、学習に参加できない児童がいる。
ICT活用について	使用した支援機器・教材の名称と画像 (使用した支援機器・教材の名称を記載し画像を挿入。なお、特定の製品に特化した実践の場合は製品名を記載。)	・iPad(アプリ:まねるんです) ・テレビ  
	活用のねらい	Aコミュニケーション支援(<input type="checkbox"/> A1意思伝達支援 <input type="checkbox"/> A2遠隔コミュニケーション支援) B活動支援(■B1情報入手支援 <input type="checkbox"/> B2機器操作支援 <input type="checkbox"/> B3時間支援) C学習支援(<input type="checkbox"/> C1教科学習支援 <input type="checkbox"/> C2認知発達支援 <input type="checkbox"/> C3社会生活支援) ・調理の行程を動画で確認することにより、調理学習への見通しをもつ。 ・行程ごとに、安全な道具の扱い方を確認しながら調理を行う。
授業に授業展開支援	授業展開と画像 (授業の様子、ICT活用場面の画像を挿入。)	1 材料や道具、調理の手順を知る。 2 調理 ①生地をクッキングシートに乗せ、めん棒で伸ばす。 ②ケチャップを塗る。 ③野菜を切って生地に乗せる。 ④チーズを乗せる。 ⑤オープンに入れる。 ⑥全員終わったら、10分間焼く。  
効果・評価	子どもの様子や変容および授業の評価	・動画で行程を確認することにより、調理活動に見通しをもつことができ、学習に参加することができた。 ・動画を見ることにより、包丁やめん棒など、道具の正しい使い方を理解することができた。